

【2025年12・1月】ポプラ社一般書単行本刊行予定

※配本日・タイトル・予価等は変更の可能性があります。あらかじめ御了承ください。

1月

ジャンル	配本日	ISBN	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
企画	1月19日	188418	さようならの練習	リン・シャオ ペイ・著 一青窈・訳	1,800	B5変 型判	144	林小杯（リン・シャオペイ）台湾・台北生まれ。台湾での受賞歴多数。初めて日本で翻訳出版された『カタカタカタ おばあちゃんのたからもの』が2019年産経児童出版文化賞・翻訳作品賞を受賞。 一青窈（ひとと・よう）歌手・作詞家。台湾人の父と日本人の母のもとに生まれ、幼少期を台北で過ごす。慶應義塾大学環境情報学部卒。代表曲に「ハナミズキ」「もらい泣き」など。台湾の絵本『HOME』の翻訳を担当。著書も多数。	あの2年は、私に必要な時間だったんだ——実話をもとに、著者と愛犬との2度の別れを描いた台湾のベストセラー。
文芸	1月26日	186318	花屋さんが夢見ることには	山本幸久	1,800	四六判 並製	320	1966年東京生まれ。2003年『笑う招き猫』（『アカコとヒトミと』を改題）で第16回小説すばる新人賞を受賞し、作家デビュー。主な作品に『ある日、アヒルバス』『幸福ロケット』『店長がいっぱい』『誰かのために鐘を鳴らす』など多数。	「川原崎花店」で働く美大生のミドリは悩んでいた。まじめに絵を描き続けてきたものの、自分より才能豊かな人はたくさんいる。企業の内定をもらったものの、この先絵を描くかどうかわからない……。そんなミドリが触れ合うのは、花を買い求めに来るお客さん。誰かに贈る花や、自分をねぎらう花。それぞれの事情に触れながら、ミドリはやりたいことを見つめなおす——。

12月

ジャンル	配本日	ISBN	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
企画	12月8日	188156	孤独なおじさん、いざゆかん	TBSラジオ 「空気階段の 踊り場」（編）	1,600	四六判 並製	256	空気階段の踊り場：若手芸人「空気階段」が、人生のためになる情報をお送りする教養バラエティ。リスナーや街頭インタビューなどで意見を募り、人生をうまく生き抜くヒントを見つけていきます。2017年4月からスタート。リスナー層は20代～40代が中心。放送は月曜0時～1時。「孤独なおじさん、いざゆかん」は2023年3月からスタートして2年半以上続く人気コーナー。空気階段：吉本興業所属の水川かたまりと鈴木もぐらによるお笑いコンビ。2012年結成。NSC東京校17期生。キングオブコント2021王者。	孤独を笑いに変えられたら、もう怖いものは、ない——TBSラジオ「空気階段の踊り場」の大人気コーナーが奇跡の書籍化！
文芸	12月19日	188187	メゾン美甘食堂	メゾン美甘食 堂	1,800	四六判 並製	256	三重県生まれ。漫画家を経て、2005年、チュンソフト小説大賞同賞受賞。08年『少女たちの羅針盤』（旧題「罪人いづくにか」）が島田荘司選第1回ばらのまち福山ミステリー文学新人賞優秀作に選ばれ、翌年デビュー。14年、「五度目の春のヒヨコ」（『ひよっこ社労士のヒナコ』所収）が、24年、「あの日、キャンプ場で」（『その嘘を、なかったことには』所収）が、日本推理作家協会賞（短編部門）の候補となる。他の著書に、ドラマ化されたグルメミステリー「ランチ探偵」シリーズのほか、「まねき猫事件ノート」シリーズ、『ノゾミくん、こっちにおいて』『最後のページをめくるまで』『あなたが選ぶ結末は』『マザー／コンプレックス』『救世主』など多数。	駅から徒歩17分、築年数40年強のマンション・メゾン美甘に、レトロな佇まいの住人専用食堂が設けられて早三年。そこで料理人を務めていた女性が怪我をし、代理でやって来たのは甥だという雨森涼太。どこか謎めいた涼太は、その人の体調や悩みにあわせて、薬膳の知識を用いてメニューをアレンジしてくれるばかりか、日々の生活のなかで遭遇する謎を解明してくれるのだ。読めば心も体も元気になれる、おいしい連作ミステリー！
文芸	12月16日	188170	余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話 AYAKA's story	森田碧	1,650	四六判 並製	304	北海道出身。2020年、LINEノベル「第2回ショートストーリーコンテスト」にて「死神の制度」が大賞を受賞。2021年に『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』（ポプラ社）でデビュー、2024年にNetflixにて映画化された。「よめぼく」シリーズは累計55万部を突破。	映画化された『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』スピントフ、特装版。高校時代、早坂秋人と桜井春奈と同級生だった三浦綾香は、余命宣告を受けながらも恋を全うした二人を見守り、その恋に憧れていた。ふたりを亡くした喪失を胸に抱きつつもネイリストとして歩みはじめたが、あるとき柏木という男性に出会い——一番近くで秋人&春奈を見守ってきた綾香の想いは……。単行本限定SS&けんご氏解説付！